

## 5. 1 チェックバルブの洗浄

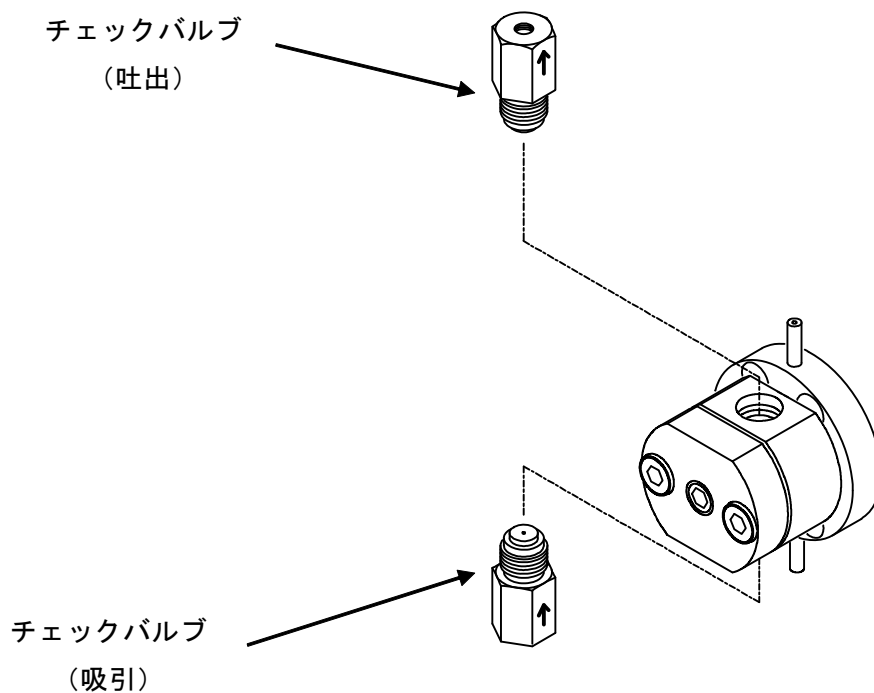
ポンプ部の送液時に脈動や圧力変動が大きくなった場合は、チェックバルブを洗浄してください。

### 【用意するもの】

両口スパナ 8×10 mm	(品番 : -----)	1 個	付属品
両口スパナ 12×14 mm	(品番 : -----)	1 個	付属品
オシネユ オン	(品番 : 0007337)	2 個	
ハンディコネクタ	(品番 : 0016566)	2 個	
純水またはエタノール			適量
溶媒瓶		1 個	
ビーカ		1 個	
抵抗管	(品番 : 0005319)	1 個	

### 【手順】

- ① ポンプ部の送液を停止します。
- ② カラムが取り付けられている場合は取り外し、抵抗管を取り付けます。
- ③ 系内の溶媒を純水またはエタノールに置換します。
- ④ ストップバルブを閉じます。(「2.6 ストップバルブ」参照)
- ⑤ 両口スパナを用いて、チェックバルブに接続された配管を外します。
- ⑥ 両口スパナを用いて、チェックバルブをポンプヘッドから取り外します。



## 5. 1 チェックバルブの洗浄

- ⑦ 取り外したチェックバルブを純水またはエタノールが入ったビーカーに浸し、超音波洗浄します。
- ⑧ 両口スパナを用いて、チェックバルブをポンプヘッドに取り付けます。
- ⑨ 両口スパナを用いて、配管を取り付けます。
- ⑩ パージを実行し、系内の純水またはエタノールを測定用溶媒に置換します。  
この時、配管接続部に漏れがないことを確認します。（「2.7 パージ機能」参照）



系内の溶媒置換では溶媒の混和性を事前に確認してください。



パージを実行すると、ストップバルブが自動で開きます。